



書道同好会 鮮烈なデビュー

昨年の東翠祭は新型インフルエンザの影響で、1日のみの校内開催であった。

今年は、2年ぶりの一般公開となり大盛況となったが、それに花を添えたのが沼山尚恵新任教師率いる書道同好会のパフォーマンス。

大白紙に魔女が乗る箒のような大筆で書き上げる姿は、大圧巻。今後ますますの飛躍が期待される。



今年も届かず 都大路への切符

季節の異変さえ感じさせる大雨の降りしきる10月15日、全国高校駅伝県予選会が、花巻市公認ハーフマラソンコースで開催。

本校は、エース高橋梨紗選手を擁して大会に臨んだが、残念ながら1位との溝を空けられ、準優勝にとどまった。

しかし、1年生が主体の本校チーム。これからの伸びしろには計り知れないものがある。



柔道部 タイトル譲らず

8月の、「駒形神社別宮塩竈神社奉納柔道大会」において、タイトルホルダーとして堂々の団体3年連続4度目の優勝。10月の伊藤杯争奪花巻市民柔道大会でも高橋惇選手が2年連続優勝の栄冠を手にする。

また加藤夕紀子選手は、体重別柔道選手権大会に引き続き、県新人戦でもみごと優勝。



新制服が産声を挙げる

法人の命により、昨年11月より新制服制定についての勉強会・展示会そしてプレゼンテーションならびに委員会等を実施してきた。

そして最後の決定を見るため、11月2日、理事会・PTA・同窓会を含んだ合同最終検討会が開催され、トータルデザインに優れた新制服が決定した。輝く春が待ち遠しい。